

第2回多治見市地域密着型サービス運営委員会議事録

日 時：平成29年3月13日（木）

14:30～15:00

場 所：精華地域包括支援センター 2階

出席： 荒木登志枝委員、小栗武仁委員、後藤達彦委員、小鞠清子委員、橋本和夫委員
長谷川洋子委員、山田隆司委員、山中克仁委員、渡辺博貴委員
(アイエオ順)

欠席： 谷加代子委員

事務局

福祉部： 瀬瀬福祉部長

高齢福祉課： 杉村課長、春田リーダー、小栗リーダー、加藤、早瀬

社会福祉協議会 地域福祉課： 澁谷課長

精華地域包括支援センター： 森

会長

引き続き、平成28年度 第2回多治見市地域密着型サービス運営委員会を開催します。それでは、地域密着型サービス運営委員会の議題に入ります。議題1について事務局より説明願います。

事務局

議題1 多治見市地域密着型サービス事業所の指定等の状況について
—資料に基づいて説明—

会長

事務局の説明について、ご質問ございませんか。

委員

グループホームは多治見市の2名の方が市外の事業所を利用されている。デイサービスでの市外利用は聞いているが、グループホームも簡単に市外利用ができるのでしょうか。

事務局

この件については特段の事情がありましたので市外利用を認めたものです。このグループホームから事業の廃止についての相談を受け、現在、廃止に向けて進めています。当時、利用者が3人しかいませんでした。うち2人が多治見市民でした。市内の事業所の利用を勧めましたが、ひとりは90歳以上、もうひとりとも90歳近い高齢であったことから、ご家族の方は、職員の顔がわかる系列事業所に預けたいという強い要望を持っておられました。このような状況を考慮し、市外利用を特別に認めたというものです。

委員

グループホームの閉鎖についてですが、そのグループホームは何年経っていますか。

課長

多治見市のグループホームの中では、介護保険のはじめのころからあったと思います。

委員

助成金があっても廃止ということでしょうか。

課長

補助の内容や閉鎖の方法により異なるため個別に確認していきます。

部長

最初にできるグループホームについては補助金等がでたと思いますが、特に建設に関する国の補助金も今はなくなったと理解しています。その後プリンクラーを設置したことなどがあれば、補助金を受けたと思います。

会長

確認してもらいながら、進めたいと思います。

事務局

補助金絡みのこともありますし、多治見市では地域密着型の枠としてグループホームを整理してきた流れがありますので、その計画の問題、それから補助金の問題を含めてどうかということ、国、県とも協議をしていかな

ければならないと考えています。

会長
事務局
会長
事務局
会長
委員
事務局
委員
事務局
会長
事務局
会長
事務局
会長

閉めるのも大変ですね。
今まさに協議中です。
議題1については以上です。続いて、議題2について、事務局からお願い
します。
議題2 多治見市地域密着型サービス事業所の運営状況等について
—資料に基づいて説明—
事務局の説明について、ご質問ございませんか。
運営推進会議の開催状況が70%くらいとお聞きしましたが、開催しなかつ
た場合のペナルティはありますか。
ペナルティは何も定めていません。しかし、メール等で開催の催促をして
おりまして、100%開催に向けた対応を行っています。
小規模の通所介護で運営推進会議を開催する場合、通所介護の特性上、ご
家族さんをお呼びすることが難しい。開催できない理由もわかりますが、そ
れでも開催している事業所がある以上、開催しないというのはどうかと思
います。介護保険法に書いてある基準である以上、開催しないということは運
営基準違反というかたちになるので、開催している事業所のことを考えると、
強い何かがあったほうが良いと個人的に思います。
運営基準なので、最終的には停止とか言えなくもないかもしれませんが、
制度が始まったばかりということもありますし、まずは開催するというこ
とを大前提にしているところです。その後の運営基準的なところはもう少し時
間を置いて考えていきたいと思っておりますので、まずは開催することを指導して
いきたいと考えています。
1年間という限定的な休止期間ですが、何か理由はありますか。
事業所から申請のあったとおりの期間です。とりあえず目途という形です。
議題2については以上です。続いて、その他について、事務局からお願い
します。
次回の日程ですが、具体的な日にちは決まっていますが、今年の6月こ
ろに平成29年度の第1回の委員会を開催したいと思っております。日程調整は改め
てさせていただきます。
これをもちまして、平成28年度第2回多治見市地域密着型サービス運営委
員会を終わります。